

平成29年10月3日

平成29年第3回神奈川県議会定例会

東京オリンピック・パラリンピック・  
ラグビーワールドカップ特別委員会資料

ス ポ ー ツ 局

目

次

ページ

- 1 ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020オリンピック・パラリンピック  
競技大会に向けた主な取組みについて ..... 1

# 1 ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた主な取組みについて

## (1) ラグビーワールドカップ2019™に向けた主な取組み

### ア 経過

共同開催都市である県と横浜市は、ラグビーワールドカップ2019組織委員会（以下「組織委員会」という。）と会場整備や開催準備に係る協議、調整を実施している。

あわせて、県では、県内市町村、企業等と連携し、ラグビーワールドカップ2019™の周知やラグビーの普及など、全県での機運醸成に向けた取組みを展開している。

また、平成29年5月10日には京都迎賓館でラグビーワールドカップ2019™組分け抽選会が開催され、予選プールの組合せが決定した。

### イ 会場整備・開催準備の取組み

ラグビーワールドカップを主催しているワールドラグビーから大会運営を委託されている、ラグビーワールドカップリミテッド及び組織委員会による視察や現地調査等を踏まえ、交通・警備などの会場整備やファンゾーン（※）及びボランティアに係る運営計画策定に向けた協議を行っている。

※ ファンゾーン：大会期間中に、開催都市等に設置されるイベントスペース

### ウ 普及啓発・機運醸成の取組み

#### (ア) 横浜市との共同事業

平成29年度は、横浜国際総合競技場では初のラグビー国際試合となる日本代表対オーストラリア代表戦の誘致をはじめ、パブリックビューイング、カウントダウンイベントなどを実施する。

#### <平成29年度実績・実施予定>

主な事業	日程	開催場所
パブリックビューイング	5月20日（土） (約200人)	ヨコハマNEWSハーバー (スーパーラグビー中継)
	6月10日（土） (約500人)	クイーンズスクエア横浜 (日本代表戦中継)
小学校への出前授業	6月13日（火） から計18回実施 予定	横浜市内小学校（18校）
ストリートラグビー体験	9月16日（土） (約300人)	象の鼻パーク (ベトナムフェスタin神奈川で実施)
大会2年前イベント 開催都市特別サポーター（神奈川・横浜）委嘱式（※）	9月18日（祝） (約1,500人)	MARK IS みなとみらい、グランモール公園
日本代表戦の誘致	11月4日（土）	横浜国際総合競技場 (日本代表対オーストラリア代表戦)
決勝戦2年前イベント	11月4日（土）	横浜国際総合競技場周辺

注 「日程」中に記載した人数は参加者数

※ ラグビーワールドカップ2019™開催都市特別サポーター（神奈川・横浜）<五十音順>

鈴木 彩香 氏（女子ラグビー日本代表選手）  
 林 敏之 氏（元男子ラグビー日本代表選手）  
 吉田 義人 氏（元男子ラグビー日本代表選手）

(イ) 全県での取組み及び横浜市以外の市町村や企業等と連携した取組み

平成29年度は、新たに県内大学との連携、市町村や企業との連携の拡充、県内の様々なイベント等でラグビーワールドカップPRブースを出展するなど普及啓発活動を強化する。

<平成29年度実績・実施予定>

主な事業	日程	開催場所
東海大学ラグビー部 「丹沢祭」	7月9日（日） (約1,000人)	東海大学湘南キャンパスラグビー場 (大学との連携：東海大学)
ストリートラグビー体験	8月27日（日） (約1,000人)	小田原城址公園 (市町村との共同事業：小田原市)
親子ラグビーバスツアー	10月7日（土）	東京ガス大森グラウンド (企業との連携：東京ガス(株)神奈川支社)
親子ラグビー合宿	10月14日（土） 10月15日（日）	星槎箱根仙石原スポーツクラブグラウンド (総合型スポーツクラブとの連携：星槎箱根仙石原総合型スポーツクラブ)
県内市町村とのイベント	秋から冬	調整中（市町村との共同事業）

注 「日程」中に記載した人数は参加者数

エ 公認チームキャンプ地の選定

ラグビーワールドカップ2019™の大会期間中にチームが滞在する公認チームキャンプ地について、組織委員会が平成28年8月1日から12月22日まで全国の自治体に募集を行った。

(ア) 県内の公認チームキャンプ地応募状況

応募件数 4件 応募自治体数 5自治体

神奈川県・藤沢市（共同応募）、横浜市、厚木市、海老名市

（参考）全国の応募状況 応募件数 76件 応募自治体数 90件

(イ) 公認チームキャンプ地選定の今後の主な予定

平成29年1月～9月 組織委員会による実地審査

平成29年秋～ 公認チームキャンプ候補地決定

平成29年冬～ チームによる現地視察

平成30年春～ 公認チームキャンプ地決定（順次）

オ 大会開催に向けた今後の主な予定

平成29年11月2日 試合日程発表、チケット販売概要発表

平成29年冬～ チケット販売開始

ボランティア概要発表、募集開始

## (2) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた主な取組み

### ア 経過

江の島でのセーリング競技開催に向けた準備を円滑に進めるため、県では、5月31日に合意された「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の役割（経費）分担に関する基本的な方向について」に基づき、必要な恒久施設の整備を進めるとともに、既存艇利用者や漁業関係者、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）との調整を行っている。

また、セーリング競技をはじめとした東京2020大会の機運醸成、普及啓発に向けた取組み及び事前キャンプの誘致を進めている。

なお、9月6日、開催に向けた業務に必要な経費に充てるため、東京都及び他の関係自治体とともに、全国自治宝くじ事務協議会に対し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に対する追加の宝くじ支援を求める要望書を提出した。

### イ セーリング競技関係

#### (ア) 湘南港利用者の既存艇の取扱いについての説明・意見交換等

湘南港利用者との個別の調整	湘南港の既存艇の移動に向け、利用者との個別の面談を通じ、利用の状況や移動に当たっての希望等の確認を行っている (平成29年9月22日現在：683艇分対応)
メールマガジンの配信	艇の移動に関することや、セーリング競技開催に向けた取組み、国内外のセーリング競技の動向等を情報提供するため、メールマガジンの配信を行っている（平成29年9月22日現在で13回発行）
相談窓口の設置	既存艇の移動等に関する湘南港利用者の意見や相談に対応するため、平成28年11月から湘南港のヨットハウス内に相談窓口を設置している。 設置場所：ヨットハウス2階 開設日・時間：原則として毎週日曜日、午後1時～5時 (平成29年9月22日現在：延べ178組306艇分対応)
文書による状況報告	平成29年7月18日に湘南港利用者に対し、2018年のオリンピックプレ大会における艇の移動等について、組織委員会及び競技団体との調整状況について文書による報告を行った。 (主な内容) <ul style="list-style-type: none"><li>・移動が必要な艇の数をできる限り少なくすることを検討中</li><li>・移動が必要な場合でも移動期間を2週間程度に短縮することを検討中</li></ul>

#### (イ) レースエリアに関する調整

県で、レースエリアの調整素案を作成し、漁業関係者や組織委員会、競技団体と意見交換を行っている。

#### (ウ) 大会開催時の交通対策

大会関係者や観客等の円滑な輸送の実現に向け、「2020交通輸送円滑化推進会議（事務局：内閣官房）」が5月に設置され、経済活動への影響も踏まえた交通対策について、組織委員会、東京都、関係自治体等が一体となって検討を進めている。

#### (エ) 女性センター跡地の利活用

県有地の有効活用を図るため、一般観光客用の駐車場（江の島かもめ駐車場）として整備するとともに、オリンピックの開催等に必要な期間については、既存艇置場及び仮設建築物用地として利用する。

また、敷地の一部を、事前練習を行うために各国チームが持ち込む暫定的なコンテナ置場として提供している。

・江の島かもめ駐車場の概要

営業開始日…平成29年7月21日

敷地面積…約16,500m<sup>2</sup>

駐車台数…普通車503台、バス14台

・コンテナ置場の概要

設置可能基数…30基

暫定使用期間…平成29年7月1日～10月31日までの4ヶ月間

※9月22日時点で13ヶ国、15基のコンテナが設置された。

(オ) セーリング競技の機運醸成及び普及啓発に向けた取組み

a セーリング体験会の実施

江の島ヨットハーバー等において、小・中・高校生や障がいのある方を対象としたセーリング海上体験会を、また、地域住民が多く集まる市民祭り等において、セーリング出張型体験会を実施している。

さらに、藤沢市のテラスモール湘南において、東京2020大会1,000日前イベントを兼ねたセーリング陸上体験会を実施する。

<平成29年度実施スケジュール>

種類	日程	開催場所
海上体験会	7月16日（日）（40人） 7月17日（月・祝）（44人）	八景島マリーナ
	7月30日（日）（45人）	
	8月10日（木）（46人）	
	9月3日（日）（44人）	江の島ヨットハーバー
	10月15日（日）	
	11月3日（金・祝、予備日）	
出張型体験会	9月23日（土・祝）	横浜ベイサイドマリーナ
	①6月3日（土）（408人） ②8月6日（日）（596人）	①横須賀カレーフェスティバル ②小田原みなとまつり
	③9月23日（土・祝）、24日（日）	③藤沢市民まつり
東京2020大会 1,000日前イベント 及び陸上体験会	10月28日（土）	テラスモール湘南

注 「日程」中に記載した人数は参加者数

b デジタルサイネージ等を活用した広報

セーリング海上体験会の告知を、駅構内のデジタルサイネージで放映した。

また、今後、セーリング競技の迫力を伝える動画等を、電車内のデジタルサイネージや映画館で上映される広告等で放映することを予定している。

<平成29年度デジタルサイネージ等放映スケジュール>

場所	期間
京急横須賀中央駅	7月1日（土）～7月31日（月）
テラスモール湘南	10月1日（日）～10月28日（土）

場 所	期 間
小田急線車内	10月9日（月・祝）～10月28日（土）
横浜ブルク13	
109シネマズ湘南	10月7日（土）～10月28日（土）
TOHOシネマズ小田原	

c セーリングのワールドカップシリーズ江の島大会に向けた取組み

競技団体が中心となり、藤沢市内関係団体、関係市町、県等の関係者とともに、2018年から3年連続で開催されるセーリングのワールドカップシリーズ江の島大会の開催に向けた運営体制について、調整している。

ウ 東京2020大会全体の機運醸成等に向けた取組み

(ア) フラッグツアーの巡回

9月3日（日）に、神奈川県庁本庁舎正面玄関前においてフラッグ歓迎イベントを開催した。

その後、9月4日（月）から11月6日（月）まで約2ヶ月間をかけて、オリンピックフラッグ及びパラリンピックフラッグが県内市町村を巡回している。

(イ) 東京2020大会1,000日前イベント及びセーリング陸上体験会（再掲）

オリンピック開催まで1,000日前となる10月28日にオリンピック・パラリンピックを盛り上げ、あわせてセーリングの陸上体験ができるイベントを実施し、大会に向けた機運醸成を図る。

日程 平成29年10月28日（土）

会場 テラスモール湘南（藤沢市）

主な内容 ・オリンピアン・パラリンピアンによるトークショー  
 ・セーリング陸上体験  
 ・オリパラ関連スポンサー企業の協力によるパラリンピック競技体験  
 ・ボルダリング体験 など

エ 事前キャンプ誘致の取組み

(ア) 県内における事前キャンプ誘致の状況

神奈川県内では、平成29年9月現在、県及び5市3町3団体が、5カ国と事前キャンプに関する協定等を締結している。

県は、引き続き市町村と連携し、事前キャンプの更なる誘致に向けた取組みを進めていく。

<県内における事前キャンプ誘致の状況>

協定等締結年月	団体名	相手国
1 平成27年9月	県、小田原市、箱根町、大磯町、星槎グループ	エリトリア国
2 平成28年2月	横浜市、川崎市、慶應義塾大学	英国
3 平成28年10月	県、平塚市	リトアニア共和国
4 平成29年4月	県、小田原市、箱根町、大磯町、星槎グループ	ブータン王国
5 平成29年6月	相模原市（※）	ブラジル連邦共和国
6 平成29年7月	葉山町、大同生命保険（株）	英国（セーリングチーム）

※ ブラジル連邦共和国オリンピック委員会との覚書は、相模原市のほか（公財）日本オリンピック委員会（JOC）、埼玉県、新座市、立教学院、東京都中央区、江東区、大田区との間で締結。

(イ) 県内における「ホストタウン」の登録状況

神奈川県内では、平成29年9月現在、県及び5市3町が、6カ国の「ホストタウン」として正式に登録されている。

<県内における「ホストタウン」の登録状況>

	登録年月	登録団体名	相手国
1	平成28年1月	○県、小田原市、箱根町、大磯町	エリトリア国、ブータン王国 (※)
2		横浜市	英国
3		川崎市	英国
4		○平塚市、県	リトアニア共和国
5		厚木市	ニュージーランド
6	平成29年7月	小田原市	モルディブ共和国
7		葉山町	英国

注 ○印は、申請主体

※ ブータン王国は、平成28年12月に追加登録された。